

新基地やめて、コロナ対策を

新基地建設2兆5500億円、県民一人あたり175万円。このお金を県民の暮らし・経済再建へ。

「大学の学費が
払えない助けて」
学費減額と
生活支援を

「アベノマスクより
PCR検査を」
すぐ検査できる
体制と病院支援を

「家賃払えない」
コロナ収束まで
つづけて
補償を

「消費税10%と
コロナで大打撃」
消費税はすぐ5%
さらにゼロへ



●コロナ対策を知事へ要請

ニシメ

日本共産党 オール沖縄



すみ え
純恵

←ニシメ純恵LINEに
声を聞かせてください

あなたのいのち・暮らしを守る女性県議

コロナ禍のなか、新基地すすめる安倍政権と辺野古容認の自民党は許せません。
県民の誇りと尊厳を「オール沖縄」でぶれないニシメ純恵へ。

【ニシメ純恵略歴】●1951年糸満市生まれ。琉球大学法文学部卒業。●浦添市議(2期)、県議(3期)。●浦添島ぐるみ会議共同代表。

デニー県政を支え
誰一人とり残さない
沖縄へ全力

- 通院医療費は中学卒業まで窓口無料に
- 中高生のバス代無料に
- 介護士・保育士・学童支援員の待遇改善、
正規雇用の拡大を

- 国保税の軽減、介護の負担軽減を
- 性の多様性を尊重する沖縄県宣言を
- 新軍港ノー・キンザー返還で自然を残した
街づくりを。PFOS汚染のない安全な水を



いのち・くらしを守る女性県議

ニシメ純恵

ニシメ純恵の3つの役割



デニー知事をささえ、辺野古新基地許さぬ 「オール沖縄」の浦添のカナメ

- ニシメさんは「浦添島ぐるみ会議」共同代表として、辺野古新基地の建設をゆるさぬ先頭に。
- 県民投票成功へ力をつくし、新基地建設「反対」が7割をこえて民意を示す力になりました。
- 県議会で新基地予定地が「軟弱地盤」であることを明らかに。政府が思うように工事は進まず。
- 訪米し「新基地ノー」の民意を直接伝えました。日米両政府にものが言える県議です。

無料相談20年目

「困ったときはニシメさん」



●西銘健、伊礼悠記、田畑翔吾の3市議と力をあわせて無料生活相談を行っています。

貧困なくし、子どもの未来ひらく 浦添ただ一人の女性県議

- 子どもの貧困対策に30億円、10月から非課税世帯の高校生のバス賃無料、返済不要の奨学金実現、子ども医療費無料化の拡充——ニシメさんがくり返し要求し実現したもの。
- 貧困のなかで育ち、アルバイトをして学資を稼いだニシメさん。「お金の心配なく学べる」ことこそ、譲れない思い。
- 3人の子と9人の孫を持ち、子育ての願い託せるお母さん県議です。



- 「ガンを患った。年金2ヶ月分で14万円ほど。医療費が心配。助けてください」「孫娘が歯が痛く泣いているが、お金がなくて病院に行けない」——相談者の苦しみに心を寄せ、政治の冷たさに怒り、親身に解決へあたるニシメさん。
- 住民の苦難軽減こそ、日本共産党の立党の精神。「市民の命綱」ニシメさんは、頼れる県議です。

国民の声で、検察庁法改正見送りに 安倍政治からくらしを守る ニシメ純恵

一人10万円のコロナ給付金、検察庁法改正の今国会見送り——国民の声が政治を動かしています。安倍政治ときびしく対決するニシメ純恵。

ニシメ純恵候補を応援します



呉屋守将 後援会会長 玉城デニー
 照屋義実 オール沖縄会議共同代表
 照屋寛徳 衆院議員
 伊波洋一 参院議員
 高良鉄美 参院議員
 糸数慶子 前参院議員
 城間幹子 那覇市長
 仲西常雄 医師
 西銘 健 市議
 伊礼悠記 市議
 田畑翔吾 市議
 比嘉愛子 元市議